

一斗缶吐出具、「缶楽」ND（高粘度用バルブ）をご購入いただき誠にありがとうございます。ご使用に際しましては次のことをご守り下さい。

- ★作業の障害となったり不安定な場所や通路などには設置しないでください。ラックの転倒防止の措置を行って下さい。
- ★缶の吐出口が傷ついたり変形している場合には使用しないで下さい。
- ★「キャッチ用爪」に損傷が生じた場合は使用しないで下さい。
- ★「Ｏリングは消耗品」です。適時点検を行いへたりや損傷がある場合は交換して下さい。（単品で、Ｏリングを販売いたします。）
- ★万が一、液漏れが確認された場合には直ちに使用を中止して下さい。
- ★取り出し作業が終了したら、必ず「空気吸入口キャップ」を確実に締めて下さい。
- ★バルブND を丸ごと洗浄液に浸して洗浄する場合は、「空気吸入口のＯリング」を外してから行って下さい。

一斗缶への取り付け方

図 1

- ①「空気吸入口キャップ」が閉めの状態になっていることを確認してください。
- ②「締め付けリング」を反時計方向に回して「キャッチ用爪」を解放状態にします。
- ③「パイプ」を「一斗缶」に挿入し「キャッチ用爪」を缶の吐出口に被せ、「締め付けリング」を時計方向に回して締めつけて固定します。
- ④缶を横にしてラックに設置する時は「栓」が「ロックネジ」で固定されていることを必ずご確認ください。

図 2

- ⑤液体を取り出すときは「ロックネジ」を緩め「レバー」を押せば「栓」が開きます。「空気吸入口キャップ」を緩めれば缶の中に空気が入ります。

図 1

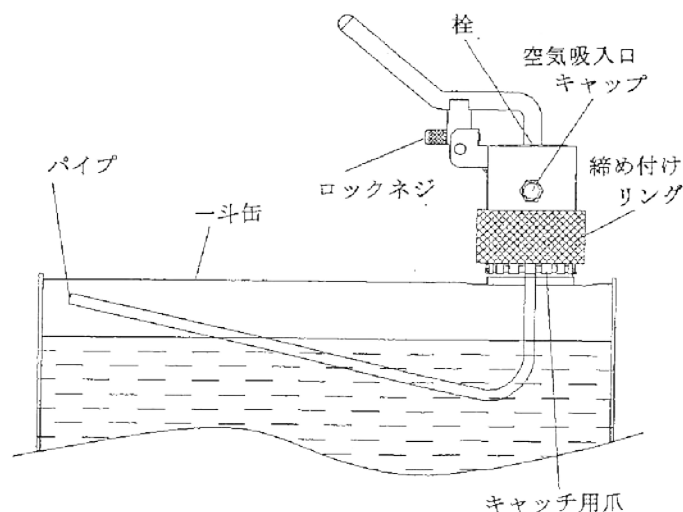
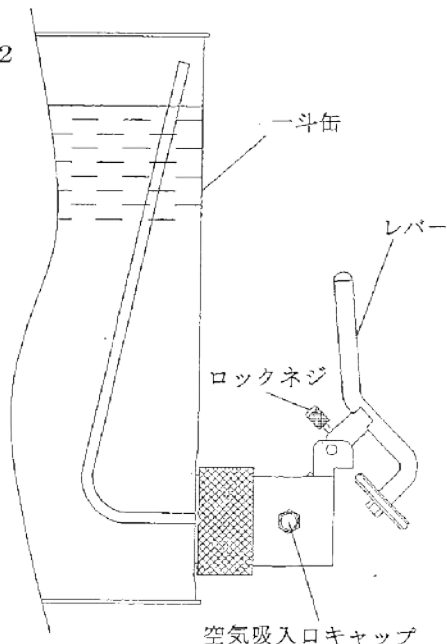


図 2



◎一斗缶を ◇ 形状で横にして吐出する仕様となっています。□ 状での使用は液漏れを起こしますので絶対にしないで下さい。

図 3

